

行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国際安全衛生セミナー開催事業	担当部局庁	労働基準局安全衛生部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始・平成22年度終了	担当課室	計画課国際室	南保 昌孝			
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定	施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ASEAN諸国をはじめとする諸外国における安全衛生対策、我が国における安全衛生対策に関して、諸外国との意見交換により、我が国の安全衛生水準の向上を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	労働安全衛生マネジメントシステムや、化学物質管理及び機械安全に関するリスクアセスメントをテーマとし、ASEAN各国及び中国、韓国の労働安全衛生を担当する行政官、関連団体等の担当者を各国それぞれ2名ずつ日本に招へいし、参加者交互の情報交換等が可能となる形式でのセミナーを実施する。 また、ASEAN地域において開催される(平成22年度はフィリピンにおいて開催)ワークショップへ専門家を派遣し、リスクアセスメントの推進に当たっての技術的支援を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	9.3	9.3	7.5		
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
		計	9	9.3	7.5		
	執行額	8.5	8.3	7.1			
	執行率(%)	91%	89%	95%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、ASEAN諸国及び中国、韓国が集まって、各国の安全衛生に関する課題や現状について情報交換・議論を行うものであり、定量的な成果目標の設定になじまない。	成果実績		-	-	-	-
	達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	セミナーの開催回数	活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1	- (1) (1)
単位当たりコスト	7,094,376(円/回)	算出根拠	セミナーは1回開催することになっているため、単位当たりコストは、セミナー開催に要する費用で表す。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本事業は、22年度をもって廃止。		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		－
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
(7.1百万円(平成22年度委託費精算額))

事業管理、受託者への指導



平成19年度～21年度 企画競争入札

中央労働災害防止協会
(7.1百万円(平成22年度委託費精算額))

労働安全衛生マネジメントシステムや、化学物質管理及び機械安全に関するリスクアセスメントをテーマとし、ASEAN各国及び中国、韓国の労働安全衛生を担当する行政官、関連団体等団体の担当者を各国それぞれ2名ずつ日本に招へいし、参加者交互の情報交換等が可能となる形式でのセミナーを実施する。

また、ASEAN地域において開催される(平成22年度はフィリピンにおいて開催)ワークショップへ専門家を派遣し、リスクアセスメントの推進に当たっての技術的支援を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.中央労働災害防止協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	セミナーにおける講師、通訳への謝金	1.1			
旅費	セミナー参加者の旅費	3.8			
その他	印刷費、翻訳費、送料等	0.9			
管理費	業務管理費	1.0			
消費税	消費税	0.3			
計		7.1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中央労働災害防止協会	上記事業概要のとおり	7.1	2	97%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					